

2021年7月15日 (1)

まんさく

第267号

発行

特別養護老人ホーム光寿苑
まんさく編集委員会
和賀郡西和賀町湯本30-76-1
TEL 0197-84-2526
koujhu@fancy.ocn.ne.jp
題字 元理事長 太田 祖電



ぶなの園さんでも同じく技能実習生を迎えていらっしゃることもあり、この日はどのような仕事ぶりかなど職員さんが見学に見えました♪



△光寿会理事長△

とても優しく丁寧にがんばっています♪

外国人技能実習生が介護のみならず、農業や商業でも活躍している。昨今の西和賀。少子高齢化の半端ない町にあって貴重な人財である事を理解し、日常、あまり縁のない皆様からも、「よく来ててくれたね」という思いで見守って欲しいと願う。
そして、その実習生と一緒に、この町の介護資源を護っていく。仲間が、意識が広がって欲しい。

実習生と共に活動する町へ
『令和3年7月6日』

外国人実習生が町の福祉に尽力しています

令和3年度の光寿会共通のキーワードは『知る』

【生活】「②医務部門」☆佐藤真理子☆

法人キーワード	2020年度共通のキーワードは『観る』		
2020年度の最終的イメージ像	テーマ お年寄りと向き合う 目標① お年寄りの置かれている状況を知る事ができる 目標② お年寄りが求めているものを受け止め、家族と共有する事ができる。		
理下想半像期	具体的な取り組み	目標① ①自分自身の心にゆとりを持つ。 【通年】 ②お年寄りと目線を合わせ、表情と言葉から伝えたい事を読み取る。 【常時】	目標② ①普段からお年寄りの想いを汲みとり、家族との橋渡しができる。 【常時】 ②家族への連絡を小まめに行う事で、家族の視点から物事を観る事ができる。 【随時】
2020年度の検証	『目標①について』 *各ユニットにおいて、お年寄りの些細な変化や状況を共有することにより、体調変化に適切に対応する事ができた。 『目標②について』 *高齢に伴い、体力低下・体調変化のあるお年寄りが多く、今年度は終末面談を行うケースが多かった。 *コロナ禍による面会制限の中にあって、看取り期の方の対応についても各部署との連携を取りながら、また、家族への連絡も小まめに行いながら、看取り期の付添いの時間（家族での時間）を少しでも持っていただけた事は、とても良かったと思う。		



法人キーワード	2021年度共通のキーワードは『知る』		
2021年度上半期のイメージ像	テーマ お年寄りを敬おう 目標① お年寄りの置かれている状況を知る事ができる 目標② 家族と情報を共有する事ができる		
理想像	具体的な取り組み	目標① ①自分自身の心にゆとりを持つ。 ②お年寄りと目線を合わせ、表情と言葉から伝えたい事を読み取る。 ③コミュニケーションを図る事で、お年寄りを知る事ができる。	目標② ①普段からお年寄りの想いを汲みとり、家族との橋渡しができる。 ②家族への連絡を小まめに行う事で、家族の視点から物事を知る事ができる。

その人を知ろうとするところから関わりは豊かに

【生活】「⑥介護部門…大通り」 ☆菊池直樹☆

法人キーワード	2020年度共通のキーワードは『観る』	
2020年度の最終的イメージ像	テーマ 理下想半像期 具体的な取組み	気づきを築く 目標① 気持ち良く過ごせる。 目標② 心と体の変化に気づける。 ①寝ぐせ・目ヤニ等、お年寄りの方々の見た目に気を配る。 〔通年〕 ②見て気持ち良い環境整備に努める。 〔通年〕 ①状態変化に気づける観察力・洞察力の強化。 〔通年〕 ②「①」で気づいたことの報告・連絡・相談と情報共有を密に行う。 〔通年〕
2020年度の検証	<p>『目標①の①について』 ＊面会（オンライン）や受診時の整容に配慮することができたと思う。</p> <p>『目標①の②について』 ＊意識しないとできない場合が多くあるため、自然にできるようにしたい。</p> <p>『目標②の①と②について』 ＊コロナ禍でご家族と気軽に会う事ができなかった一年。これにより、認知症状の進行が見られる方もいた。 ⇒家族にはなれないが、家族のような関わり方で少しでも寂しさを紛らわすようにしたい。</p>	



法人キーワード	2021年度共通のキーワードは『知る』	
2021年度上半期のイメージ像	テーマ 理想像 具体的な取組み	統・個別ケア 目標① お年寄りの想いに添ったケア 目標② 介護技術の向上 ①面会時（オンライン等）、ご家族との会話の中で、もっと本人を知る。 ⇒関わる際の注意点等を知る事で、想いに添ったケアができるようにしていく。 ②現在の状態を伝えていく。 ⇒気軽に会えない時だからこそ、情報交換を大切にする。 ①個々に合った介助方法の探求 ⇒状態や成果、課題等の情報共有を密にし、より良い入浴方法や食事の際のポジショニングの方法を探していく。

子孫を大切に育て上げた心は後世に継承



高橋クニさん【85歳】

リウマチを持っているにもかかわらず、働き者でがんばり屋さんでした。またスポーツ観戦や大好きで、相撲や野球を観て一喜一憂する姿が忘れられません。
相当させてもらい、今までありがとうございました。

【加藤千恵子】



光寿苑のかお

【入居者紹介】



石川タカさん

★沢内大野より永遠の○△○

【担当: 加藤千恵子&ツアーガーデンライ】

「昔は背中に荷物を背負って歩いて、物を売つてだもんだ！」
とタカさん。光寿苑に来てからも、何人がお年寄りがその頃のタカさんの事を覚えていました。また、御年99歳ですが、その頃のまま変わらないタカさんだと言われていました。
とても穎やかで、周りに気遣いを自然にして、お世話をしてくれるステキな方です。
これからも楽しく過いでいきましょうね。



{身のまわりの事も自分でやろう}
{とて生涯若いままのタカさん!}

想^{おも}災害を捉える 「忘れる間もなく災害はやってくる」防災士・松岡由美さん

3.11以降に防災士資格を取得し、防災精神とあり方を世間に発信している大阪府の松岡由美さんです。先日の熱海土石流災害を受け、さらに防災意識を呼び掛けて下さっています。

「忘れた頃に災害はやってくる」という言葉がありますが、近年は忘れる隙も許されず、様々な自然災害が各地を襲い、気候変動による豪雨被害も増えています。

「正常性バイアス」という言葉を存知でしょうか。簡単にいうと、「自分は大丈夫」という過信です。危機的状況の中でパニックを起こさないように、自分にどう不都合な情報を無意識に避けるか、時にこれが、尊い命を危険にさらす可能性があります。

風水害は予測可能な災害です。台風や大雨が予想される場合、気象庁、行政、報道機関が伝えるマガジン・避難指示等は、まさに命の情報ムです。

しかし、避難指示が出されても大丈夫!「今までこの地域は大きな被害がなかったから今回もきっと被る、」「今まだこの地域は大きくなお、」「今まだこの地域は大きくなお、」などと思いたい意識ですが、繰り返し伝えられる警告を軽視されてしまう。避難が遅れ、警察・消防・自衛隊に救出され、今までこんな事になるなんて思わなかつたシメントされている場

面を報道でご覧になつた方もおられると思います。

ある報道関係者の方が、こうおっしゃっていました。

「何度も何度も繰り返し危険を伝えた。でも沢山の人々逃げる事を選ばなかつた。どう伝えれば良いか、たん淡淡ひ。」

命の情報を出す側の責任。そして、今、その情報を受け取る我々の意識と行動が問われていると思います。

一方、ハザードマップの精度はかなり高いとは言え、想定を上回る自然の猛威で、局所的な想定外の被害」が起きてします。ゲリラ豪雨や線状降水帯による被害もそのひとつです。

万が一の時に、すべての住民の安否確認や避難誘導を専門職や行政機関だけで行う事はできない。その現実を受け止め、我々の命や暮らしを行政だけに委ねるのではなく、「自分たちの命は自分たちで守る」という覚悟を持ち、自然と共生する他ありません。

自力避難が難しい方は、家族や地域の協力を得られるように日頃

2020年台風9号～10号 長崎県五島列島



[写真は両親の故郷 長崎県五島列島を台風9号が直撃し、小屋が倒壊した時のもの]

(福) ライフサポート協会
防災士／社会福祉士
松岡由美

から繋がりを作る。

浸水や土砂災害などのハザードマップで自宅や職場などの危険度を確認し、避難指示の有無に關注

らず、雨の降り方などに注意を払い、浸水や膝下まででまるいうちに安全な場所に逃げる。

その上で、何事もなかつた時は、「今日は何もなくてよかったです」と無事を喜んで欲しいのです。

今月の登録者の方々
16名様です♪

小規模多機能ホーム「ひなたぼっこ」
住宅型有料老人ホーム「湖畔の宿」

いよいよ夏を感じつつ…「ひなたぼっこの日常」



(左)お茶会物づくり中
(右)お茶会物づくり中

第2回「運営推進会議」(6月24日)

会外部委員10名・職員4名出席

職員いつもであればヶ月下旬に予定される夕涼み会は、コロナ終息が見えないため今年度も中止します。ただ利用者の皆様には、昼食を外で頂いて頂く等により、夕涼み会の雰囲気を味わって頂きたいと考えています。

一方で、秋の防災訓練は地域の皆様にもじ協力頂き、夜間開催を計画しております。

行事の中止については、ガイドライン等ありますか?

職員明確なガイドラインはございませんが、現時点では「食事を外部の人と介する堵は設けない」とことを基本形として、利用者と職員のみの規模に沿う等は決めてあります。ワクチン接種が進み、感染状況をみながら、行事ごとに協議します。

委員防災訓練の事が話されましたか、災害時には「TKB」と成必要なそうです。停電や断水等々様々起ころ中で、丁はトイレの事で、水洗トイレ普及している中、有事にトイレの水の確保の必要性をどうだけの人や知つているか?TKはキッチンの事で、食に関する備えはあるか?Bはベッドだそうで、睡眠がとれる環境をいかに準備できるか?、という、災害関連対策も含めて、TKBがあるそうです。

職員防災訓練の他、今まで今後のこの会議で議論する事も考えてみたいと思います。

光寿会へのご支援おかげさまでした

寄附

★ 匿名様 [西和賀町]
★ 藤原輝夫様 [若畑]
★ 高橋政幸様 [大野]

寄贈

★ おおしま商店様 [湯本]
★ 管原康悦様 [滝沢市]
★ 小松陽子様 [秋田県]

ボランティア・訪問

畠を耕す作業 (6/11~12)
☆ 菊地雄輔様 [上野々]
光寿苑外周の草刈り (7/1~2)
★ 光寿苑家族会役員様 … 10名

第92回

第92回目は、家族会役員の皆様によります、夏の風物詩・早朝草刈りでございます。7月1日と2日に分かれて、10名の皆様にご尽力いただき、誠にキレイになりました♪



第93回



地域役員
小森一彦氏

しかし、87～88歳頃だ。たと思
うが、「財布がない」、「泥棒に入
った!」等々、まさしく認知症の
始まりを迎えた。私も妻も不安と
心配で福祉協議会のご指導を受け、
光寿苑に短期入居を始めたのは平成
26年12月だった。その後、平成30
年4月より施設入居となり、感謝
の気持ちでいっぱいだった。

本来、家庭でみてやるべきなの
でしようが、世相の移り変わりに
より核家族化となり、しかも老々
介護とあつては、光寿苑さんのよ
うに細やかな手は尽くせないでし
ょう。過疎に核家族の実状、益々
施設の重要性が身に染みていました。
母の軌跡…。思い出し思い出し、
ほんの一冊書いてみましたが、ま
さしく人生、山あり谷あり…。戦
前戦後、高度経済成長期と、身
を粉にして働き、私をはじめ5人
の子どもを、そして孫たちを今日
まで育ててくれたこと、ただただ
感謝の言葉しか見つかりません。

【全文完】

元気です！家族会

（2回同時紹介！）

母の軌跡を探ねて終

第93回目は、家族会地域役員をお願いしております小森一彦様の最終稿となります。大切にお読み下さいませ。

父セキ後、母はアケビツル細工を頑張ってりたが、町の検診で子宮がんが見つかり手術。さらに膝痛に悩まされていた日々。立つこともままならず暮らしていただけ、手術をしたい」と言わされたが、高齢になつてから手術は全身麻酔のため認知症になりやすいうリスクがあると言っていた。一方で、「痛い痛い」と言って認知症になるかも」とも言わされた。一方で、「痛い痛い」とも言われた。母は痛みから解放された一心で、両方の膝を回の全身麻酔で6ヵ月の入院。その後、手術等の界斐あって快方に向かい、家族で毎年温泉旅行したり、日常では好きな花壇いじり等ができるまでなつた。

ある日の事……
お年寄り同士で、自宅に帰
る話題が出てきたのだ！

お年寄り、家を帰る
けど思つてらア。

Aさん

平成20年、リーマンショックで都心の公園に年越しテント村が作られた。あの冬、朝日新聞の歌壇に登場し、9ヶ月で36首投稿して消息を絶ったホームレス歌人「がいた」。

パンのみで生きるにあらず
配給のパンのみにて一日生きる
ない。

住まなくなつた田舎の村。住めなくなつた都
会の街。“地域おこし”的掛け声を聞くや、よく聞いてみると、そのほとんどが経済復興に立った発想であり、人間の住む環境の再興ではな
いところが気にかかる。

「ここに住んで、子どもを育て、隣人と共
に生きてこの人生を終わっていく。
そのような「暮らし」を興したい。

▲マルタン房▼

※自分らしさって難しいって言える人って何がホツとします。



日産をリストラになり流れ来たる ブラジル人と隣り来たる

自然法爾

公田耕一

（じねんぽうに）

第66回 丸田善明

その3年後の大震災に遭遇し、今までコロナ禍中にある。

私の住む町の通りは、無人になつて取りかたづけられた空き地が目立つようになつた。

「自分らしさって何ですか？」
こう聽くと、「前向きな所」「明るさ」等の陽の部分を答える方が多い。しかし、環境や相手次第で陰の私も出現するとなれば、その部分も自分ではないのか?いいも悪いも、老いも若きも変化する自分が受け容れていく何こうに、真の自分色が生まれてくるのだろう。

年重ねて、こうありたいなあ。(笑)



イラスト：1000

福祉の仕事に聞かれた事のあ3人が
あれば、「家に帰る！」から始まる日
常は“あるある”の上位ランキングで
ある事はすぐ分かるだろう。

さてこの場面。“帰りたい。人同士
でありながらも、相手の気持ちは受け
取りつつ(?!),穏やかにさす!お見事!!